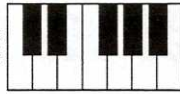




今月のNEWSな楽譜&グッズ



★ドレミ楽譜出版社

●ピアノ・コード・ブック

編集部編 定価840円 8月上旬予定
様々な種類のコードを一目で理解出来るように鍵盤図と五線譜で表したピアノコードの辞典です。解説付き

●やさしいポピュラーピアノレッスン 1・2・3 編集部編 定価各 1050円 8月中旬予定

右手でメロディーを弾く導入段階から、ジャズやラテン、ロックのリズム奏法まで無理なくグレードアップして行くように配列しました。

★ヤマハミュージックメディア

●雑誌 月刊ピアノ9月号増刊 やさしくひける みんなのピアノ

予価980円 初級向き 8月28日発売予定
みんなの大好きなアニメ主題歌からJ-POP曲、定番曲まで！ピアノで楽しく弾いちゃおう。

●トイ・ストーリー レッスンシール 予価158円 8月下旬発売予定

トイ・ストーリーがレッスンシールに登場です。

●ディズニープリンセス おんがくかきかたのーと② へおんきごう(シール付き)

予価735円 入門向き 8月下旬発売予定
ディズニープリンセスと一緒に、へ音記号や音符の書き方を練習しましょう。

★音楽之友社

●若いピアニストへの手紙 技術をみがき作品を深く理解するために

ジャン・ファシナ著 江原郊子 栗原詩子訳 1575円 8月下旬発売予定
指揮者・小澤征爾が感動し、皆に読んでもらいたいと推薦する書。
おとの磨き方など目からウロコのテクニック習得法を解説。

●楽譜が読める・弾けるステップ20 甲斐彰著 2310円 8月下旬発売予定

保育の現場で活躍する著者による、短大、大学、専門学校の幼児教育家庭用の副教材です。
一般の独習書としても役立ちます。

★フィルムルックス㈱

●フィルムルックス社製 ソフトPP&ペーパーエイド

大切な楽譜を守るためにドイツで生まれました。表紙がボロボロになったり、ページが破れたりして、お困りの方、ぜひご利用下さい。
新製品のソフトPPは貼り直しが出来ます。ペーパーエイドは破れた部分の補修に大変便利な超極薄テープです。

ソフトPP 32cm×2m 945円
ペーパーエイド 2cm×10m 1029円



★リットーミュージック

●ひとりで弾けるピアノ協奏曲 カラオケCD付き 予価2100円 8月25日発売予定

自宅にいながらオーケストラと共演できる、カラオケCD付きピアノスコア。カラオケCDでオーケストラとの共演を体感して下さい。模範演奏入り。

★春秋社

●バッハ シンフォニア 園田高弘 校訂版 40頁 本体価格 1200円

原典版ではわからない具体的な演奏法を、譜面上にきめ細かく記載。黒・グレーの2色を使用。原典のオリジナル譜と校訂者による書き込みを区別。

●指の支えをつくるメソッド(基礎) &レパートリー16

金子勝子著 予価1200円



第44号
(2004年8月)

NEWS 88

小・中学生でも弾けるリスト作品 ～15歳のエチュード～

のもと ゆきお
野本 由紀夫



フランツ・リストのピアノ曲と
いうと、どれもこれも「手が大きくなければ弾けない」とか、「むずかしい」、「体力がいる」などとイメージしていませんか？ 700曲以上におよぶ生涯の作品のなかには、じつは子どもでも弾ける曲がたくさんあるのです。

たとえば、リストが15歳のときに書いた《12の練習曲》は、小学生から中学生ぐらいのピアノ学習者が発表会や課題曲に弾くのに最適なエチュードです。実際、しばしば生徒向けのコンクールや、音楽大学附属音楽教室のオーディションの課題曲になっています。このエチュードは、リストがチェルニー(あのチェルニーです)に師事し終って2・3年ほどの時期の作品なので、技巧的にはチェルニー練習曲風ですが、少年リストのみずみずしい感性にあふれています。大井和郎さんのCDは、じつに生き生きとした模範演奏でしょう。

さらに、このエチュードは、のちにあの《超絶技巧練習曲》に改作されていくことになる、「原曲」なのです。ピアノ中級・上級者なら、15歳のときの原曲と、のちの50歳になったの改作を弾き比べてみるのもおもしろいと思います(大井さんのCDでも、弾き比べが収録されています)。リスト入門として、ぜひ一度《12の練習曲》をご覧になられては、いかがでしょう。

■8月16日(月)～20日(金)19:20～21:00

NHK-FMラジオ『ベスト オブ クラシック』
「ベルリン・フィル特集」(ベルリンでのライブ録音)

解説者として出演。内田光子独奏
のピアノ協奏曲も放送。

■野本由紀夫・岳本恭治編
『200CDピアノの秘密～弾き
どころは聴きどころ』
立風書房・学研 定価1995円

■リスト『12の練習曲』
全音楽譜出版社 定価1365円

■エヴェレット・ヘレム著 野本由紀夫訳
『大作作曲家・リスト』音楽之友社 定価2613円

■『リスト 超絶技巧練習曲集(初稿)』
大井和郎(ピアノ)
野本由紀夫(解説)
ドイツシャルブラッテンレコード
(TKCC-15230)3000円(税込み)



プロフィール

フランツ・リストの研究者。桐朋学園大学助教授、玉川大学、日本女子大学、都民カレッジ各講師、NHK-FM解説者、〈東京の夏〉音楽祭の企画委員等を歴任。著書・訳書に『大作作曲家・リスト』『ベートーヴェン事典』『200CDピアノの秘密』『はじめてのオーケストラ・スコア』他、約30冊。「ノモト・メソッド」による指導で、門下生たちが2台ピアノの国内外の著名なコンクールで優勝や入賞を果たしている。PTNA正会員。



今月のNEWSな楽譜&グッズ



★共同音楽出版社

●くまさん ワークブック 音高トレーニングのための 江口寿子・江口彩子著 定価1155円

ピアノを聴いて、書いて、高さが自然にわかるようになるのを促進させたりするためのドリルです。

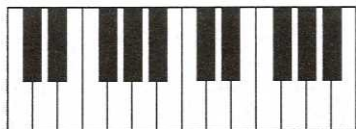
●おんがくのたね 創造力を育てるピアノ曲集

江口寿子 著 定価1260円

既刊好評の「どれみふぁ・どんぐり①、②」の姉妹書・楽譜編

●ピアノ伴奏法 コードネームで学べる 杉江齊著 1575円

コードによる伴奏のつけ方を中心にメロディーと和音伴奏の響きを確認しながら学んでゆきます。コードネームの一覧表付。



ピアノ指導の現場から

第11回 “ソルフェージュ・グループレッスンのすすめ”

みなさんこんにちは。一ヶ月のお休みを経て、また連載を再開させて頂けることを感謝いたします。前回からスタートしたソルフェージュの立場から見た「ピアノ」の世界、＜ピアノの特徴＞に始まり、ピアノ全体に関わる＜観点＞と＜視点＞、そして「ピアノの演奏」を「車の運転」に置き換えて考えてみたのが前回（第10回目）でした。できれば今一度ご一読頂いてから、今回の内容に進んで頂ければ幸いです。では続・連載のスタートです。

ソルフェージュ（音楽の基礎能力）の立場から言うと、一般的に「ピアノの演奏力」が＜高い＞人ほど、「ソルフェージュ能力」も＜高い＞と言えるでしょう。中にはピアノはほとんど弾けなくても、同等以上の音楽的才能を持つ人もいます。でも「ピアノ演奏能力が達者」であるが故に、音楽的にマイナスになることはありません。もし＜マイナス要素＞がある場合、それは今までの音楽経験が「ピアノのソロ演奏」のみだった人でしょう。過去他の人とのアンサンブル経験、歌（独唱・合唱）や指揮、またピアノ以外の楽器（管弦打）の経験が全くなかった場合、その人は音楽的に偏った能力になる可能性があります。これは食べ物と同じです。健康体を保つためには、なるべく幅広い分野からバランスよく食べるように、「ピアノ」はその際の主食となる＜お米＞となれば最高です。

さて「ピアノ」を＜お米＞に置き換えた場合、お米はまず「ご飯」になるように、水と熱を加えて＜調理＞してから食べます。「ピアノ」も同様に、楽器の個性を生かして＜作・編曲＞された楽譜を元に演奏してゆきます。それには音楽的能力がたくさん必要です。「ピアノの演奏力」は当然ですが、ここではまず第一に「アナリーゼ（分析）力」を取り上げたいと思います。「アナリーゼ」の基本能力として音楽の三大要素＜メロディー・ハーモニー・リズム＞の分析力と全体の把握があります。これらの一つ一つについて具体的に述べてみましょう。

音楽の三大要素＜メロディー・ハーモニー・リズム＞については過去の連載でも多少述べてきました。ここで新たに言い直してきましょう。まず三つの要素の中で主役とも言うべき「メロディー」とは何か？それは＜音の「縦の高さ」と「横の長さ」の組み合わせ＞であり、実は必然的にハーモニーとリズムが含まれているのです。次に「ハーモニー」とはなにか？それは複数の音の「縦の調和」と「横の変化」の組み合わせであり、これもまた必然的にリズムが含まれることになります。つまり根底に「横の流れ＜リズム＞」があるのです。したがって建物にたとえると一階が「リズム」、二階は「ハーモニー」、そして三階に「メロディー」となります。建物は一般的に、はじめに一階部分から作ります。同様に音楽もまずは「横の流れ＜リズム＞」が必要になります。実はリズムの根底、つまり地下一階の部分にあたる部分に「拍子」や「ビート」があり、楽譜も最初に拍子記号とそれに基づいた小節割りがかかれているのです。アナリーゼするにあたってまずこれらに関する内容（拍子/ビ-

ト/強拍/弱拍/音価など）をしっかりと分析でき、表現できる能力が必要です。これは知識としての「楽典」であり、演奏表現としての「リズム感」に関わる部分でもあります。これらを土台として、この上にハーモニー進行とメロディーラインが加わってきます。これらを総合的に分析する力が＜アナリーゼ力＞となり、演奏表現できる力が＜テクニク＞となります。

音楽の内容を言葉だけで述べるのはとても難しいな…と実感しています。今後もできるだけ文章だけで伝えられる範囲で、連載を続けたいと思います。今回のまとめの言葉は「アナリーゼ（分析）力」は音楽の原理の把握と、しっかりとした基礎知識が必要不可欠である」ということとなります。楽譜を見て弾く場合は、譜読みから完成演奏へのプロセスの中で、何回もこの「アナリーゼ」を繰り返していただきたいということです。この繰り返しにより深く曲の理解が進み、演奏表現にプラスに働くことと思います。ではまた次回にこの続きを述べたいと思います。

東音ピアノ教室のホームページには過去の連載が全て掲載されています。また私のホームページ<<http://www7.plala.or.jp/kmusic/>>でも各種情報を掲載していますのでどうぞご覧ください。

プロフィール

東京都出身、東京芸術大学作曲科卒。これまで劇団「薔薇座」・「尚美学園」・「(財)ヤマハ音楽振興会本部」「ヤマハPEN本部スタッフ」の順で、演奏・作編曲・指導・出版・講座等を展開。自宅では「ケー・エス・ミュージック」を主宰し、後進の育成に力を注ぐ。ピティナ正会員、2003年より聖徳大学講師。

☆佐々木邦雄先生のソルフェージュ教室☆ 入校生募集中！（見学可）

【日程】2004年8月14日（土）

【時間】14:00～17:00

【内容】ソルフェージュを中心に、聴音・楽典・伴奏法・アンサンブル等

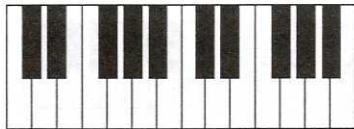
【お問い合わせ先】

（株）東音企画 電話：03-3944-1581

東音音楽教室のホームページにも詳細を掲載しています。



ささき くにお
佐々木邦雄



～連載～ ピアノレッスンの今後

♪♪♪Music Key Lesson レポート♪♪♪

岩瀬洋子・田村智子

今回は「母親面談」についてお話したいと思います。お一人お一人とじっくり本音でお話したい…というこちらの思いもありましたので、一人45分ほどを予定しました。面談というと、一般的には生徒の日ごろの様子などをお伝えし、相互間の理解を深め、レッスンに活かすというのが、本来の目的でしょう。しかしそんなに単純なものではないように思うのです。ピアノ教師は日ごろのレッスンを通し、家庭に伝えたい事がたくさんあります。家庭練習の必要性、楽器の必要性、やる気を育てるためには家庭でも応援を…などなど、ピアノ教師の力など微々たるもの、家庭との二人三脚でもっと効果的なレッスンが可能である事など…だからこそ理解し協力してほしい。なんといっても「ご両親にとって大切なお子さまのためなのだから。（他人のことではないのです！）」という苛立ちにも似た思いをたぶん殆どのピアノ教師はお持ちではないでしょうか。であるにも関わらず、ど〜もこの親との二人三脚が難しい。そんな反省を胸に今回の面談の機会をお母様がたと「仲良くならない」とこの1点に絞って臨みました。なんの構えも持たず、自然なおしゃべりがしたかったのです。ですから話の内容は子供中心ではありません。お母様自身のことや、中にはご主人との出会い（ちょっとテレながら…）、家庭のことや最近の自分の悩みなども…色々なお話で45分はあっという間でした。それぞれ悩み、問題を抱えながら、日々頑張っていること。そんな中で子育てについても、もう少しこ〜したら、あの時自分が子供に違う接し方をしていたら…などなど反省や後悔をしながらも、一生懸命家庭を切り盛りされているお母様たちのひたむきな姿がひしひしと伝わってきました。「そ〜なんだ。お母さん頑張ったんだね。きっとその気持ち子供にも伝わるよ。」お母様たちの苦労や悩みに対して、適切なアドバイスも励ましの言葉も見つかりません。ただ話を聞くことしかできませんでした。でもみなさん帰り際、玄関口に立った時、とってもスッキリした良い笑顔で帰られていきました。面談を終え感じたことは、家外お母様がたの「頑張る」って、家庭で感謝されたり認められたりしてないのかな〜と。家族はみんなお母さんの大変さ、大切さを分かっているはず。でもなかなか言葉や態度では照れくさくて伝えられないのだと思います。今回の面談はそんな家族の気持ちをほんのちょっと代弁してあげられたかな…と。そして少しだけお母様がたと仲良くなれたかしら…と思いました。

★講座のご案内★

●魅力的なピアノ教室実現のための
「導入指導マスター講座」講師：岩瀬洋子
今「ピアノのおけいこ」のあり方（練習しない/親子で根気がないなど）に多くのピアノ教師が悩んでいます。そこで現状を踏まえた「魅力的な教師（指導）、教室作り」が今真剣に求められています。この講座はそのため何が必要か、実践できる「指導者としてのテクニク」を学べる、まさに今の時代に求められる講座です。受講者は[Music Key認定証]を取得できます。

【東京】 9/2, 10/7, 11/4, 12/2, 1/13（全て木曜日）
[会場] 東京芸術劇場第5会議室
(池袋駅西口徒歩3分) 10:00～12:00
【名古屋】 9/15, 10/13, 11/17（全て水曜日）
10:00～12:00
【新潟】 9/9, 10/14, 11/11（全て木曜日）
10:30～12:30
【岡崎】 第2弾！「リズム編」11/1・12/6
10:00～12:00
【静岡】 9/7, 10/5, 11/9, 12/7, 1/18, 2/15, 3/8
10:30～12:30（お早めのお申し込みを）

●魅力的なピアノ教室実現のための
「ディプロマコース」講師：岩瀬洋子
これは上記講座修了者がさらに深く学習できるよう実践的な内容で進められます。30分のレッスンの具体的な進め方や指導の押さえ所、長期プランなど、具体的に分かりやすく進めていきます。受講者は[Music Key Diploma]を取得。

【東京】 9/3, 10/8, 11/5, 12/3, 1/14（全て金曜日）
10:00～12:00
[会場] 東京芸術劇場第5会議室
(池袋駅西口徒歩3分)
【福岡】 9/16, 10/28, 11/18, 12/9 10:00～12:00

●単発「魅力的なピアノ教室」 実現のための講座
講師：岩瀬洋子

【郡山】 9/10（金）10:30～12:30
●単発「教師にとって当たり前…が指導の盲点!？」
講師：岩瀬洋子
【静岡】 9/7（火）10:30～12:30

お問い合わせ：
ミュージックキー：055-989-3900 担当：植松
詳しいことは<http://sound.jp/musickey/>へ。

株式会社プリマ楽器

〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-1-8
TEL 03-3866-2221（業務部） TEL 03-3866-2224（営業部）
FAX 03-3866-2222 <http://www.prima-gakki.co.jp/>
札幌営業所
〒060-0031 北海道札幌市中央区北1条東9-11-50
TEL 011-219-7121 FAX 011-219-7115
名古屋営業所
〒453-0016 愛知県名古屋市中村区竹橋町33-20
TEL 052-453-7211 FAX 052-453-7217